

「しごと」分野

政策
6

福島の産業を支える人材の確保・育成

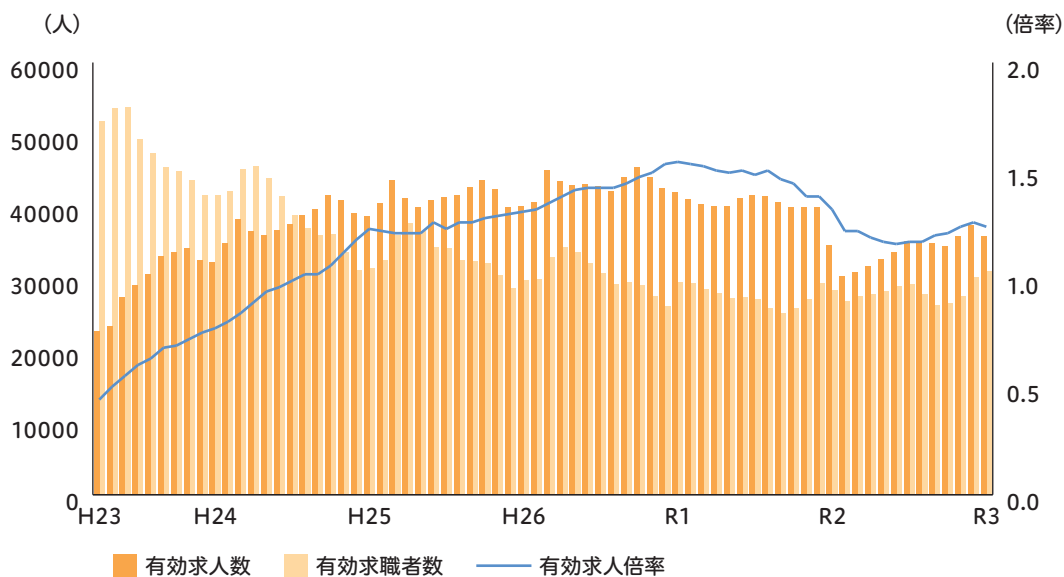
人口減少、少子高齢化の進行により、企業における人材不足が顕著となっています。また、業種間や地域間でのミスマッチなど深刻な人材不足により、県内の中小企業の競争力の低下が懸念されています。

地域の成長産業を支える人材育成や産業人材の確保のためにも、若者等の県内還流・定着に向けた取組を積極的に進めていく必要があります。また、社会活力の維持と持続的な経済発展のためにも、ワーク・ライフ・バランスなどの意識改革を進め、高齢者や女性など多様な人材が働きやすい環境づくりに加え、技術の進歩、産業の変化に対応し、産業界から求められる人材の確保・育成が必要です。



合同企業説明会

有効求人倍率の推移



出典:福島労働局統計資料

施策

1

県内経済を支える人材の確保・育成

就職活動支援や県内企業の魅力発信により県内における就職を促進するとともに、人々の多様な能力の育成や次の世代への技能継承を促進する取組などを通じ、本県の産業や地域を力強く支える人材の確保・育成を図ります。



【主な取組】

①新規高卒者・大卒者の就職活動支援に関する取組

就職相談窓口での就職相談や県内就職に関するセミナーの開催、県内求人情報の紹介などを行い、高校生、大学生の就職活動を支援し、県内企業への就職を促進するとともに、職場定着を図ります。

②県内企業の魅力を発信するための支援に関する取組

合同企業説明会やインターンシップなど企業と学生が直接交流できる機会を創出するほか、県内企業を紹介する冊子やインターネットサイトの充実など様々な手法により県内企業に関する魅力情報を発信します。

③県内移住希望者への就業支援に関する取組

都内に就職相談窓口を設置し、本県の実情に応じたきめ細かな就職相談や職業紹介を行うことで、UIJ ターン者の就職マッチング促進と県内定着を図ります。

④高度な技術・技能を有する産業人材の育成に関する取組

テクノアカデミーにおいて教育訓練を行い、本県の復興を担う新産業に対応するなど、産業の高度化に対応できる技術者を育成します。

⑤全員参加型社会の実現に向けた職業能力開発に関する取組

希望や能力等に応じた働き方が選択でき、誰もが活躍できる全員参加型社会の実現のため、全ての人が少しずつでもスキルアップできるよう、個々の特性やニーズに応じた支援を行います。

⑥技能の振興と継承に関する取組

技能者の技能水準の向上に向けて、技能検定制度の普及・促進や、優れた技能者の表彰を行います。また、認定職業訓練などにより、体系的な人材育成を行い、技能の継承を図ります。

施策

2

誰もが安心して働ける雇用環境の整備

若者、女性、高齢者など働くことを希望する多様な人材の活躍の推進や、労働者の福祉向上、仕事と生活の調和に配慮した環境の整備の普及促進により、誰もが安心して働ける環境の整備を図ります。



【主な取組】

①労使関係の安定促進や労働者の福祉向上に関する取組

労働に関するトラブルを解決するため、労働者や使用者が気軽に相談できるようフリーダイヤルによる労働相談を実施します。また、労働者を対象とした融資制度などにより、労働者の生活安定、福祉向上に努めるとともに、パートタイム労働者・派遣労働者などの非正規労働者の公正な処遇について啓発し、雇用奨励状などにより正社員化の促進を図ります。

②仕事と生活の調和に配慮した環境の整備に関する取組

生活や健康に配慮した労働時間の設定や年次有給休暇の取得促進等に向けた広報活動を行うとともに、福島県次世代育成支援企業認証制度により仕事と育児の両立支援に積極的に取り組む企業を認証し、社会的評価を高めます。

③若者を始め高齢者、就職氷河期世代等への就業支援に関する取組

就職相談窓口によるきめ細かなマッチング支援により、若者、女性、高齢者に加え就職氷河期世代、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた離職者など就職を希望する多様な人材の活躍を推進します。

施策

3

女性が活躍できる社会の実現

自らの意思によって働こうとする又は働いている女性が、その思いをかなえることができるよう、働きやすい環境整備や普及啓発、就業支援などの取組を強化し、女性が活躍できる社会の実現を目指します。



【主な取組】

①女性医師等の就業に関する取組

医療機関における仕事と家庭の両立ができるよう、働きやすい職場環境を整備します。

②女性活躍の推進及びワーク・ライフ・バランスの啓発に関する取組

業界団体を訪問し、女性活躍、ワーク・ライフ・バランスの取組などを普及啓発します。また、業界団体へ専門家を派遣し、生産性の向上につながるワーク・ライフ・バランスの取組への助言・指導を行い、構成企業の効果的な取組を促進します。

③女性の就業支援等に関する取組

就業や職業能力開発の機会の提供により、女性の就業継続に向けた人材育成に取り組みます。

基本指標（成果指標）

< 政策 6 >

福島県の産業を支える人材の確保・育成

安定的な雇用者数（雇用保険の被保険者数）	< 現況値 > < 目標値 >	580,442 人 ↑ 581,000 人	(R2 年度) (R12 年度)
----------------------	--------------------	---------------------------------	---------------------

< 施策 >

県内経済を支える人材の確保・育成

新規大学等卒業者の県内就職率（再掲）	< 現況値 > < 目標値 >	53.5% ↑ 58.0%	(R2 年度) (R12 年度)
新規高卒者の県内就職率	< 現況値 > < 目標値 >	81.9% ↑ 82.4%	(R2 年度) (R12 年度)
離職者等再就職訓練修了者の就職率	< 現況値 > < 目標値 >	76.6% 毎年 75.0% 以上	(R2 年度)
技能検定合格者数	< 現況値 > < 目標値 >	569 人 ↑ 1,354 人	(R2 年度) (R12 年度)

誰もが安心して働ける雇用環境の整備

福島県次世代育成支援企業認証数	< 現況値 > < 目標値 >	765 件 ↑ 900 件	(R2 年度) (R12 年度)
-----------------	--------------------	-------------------------	---------------------

補完指標

(指標名)	(現況値)		(目標値)	
◆「県内経済を支える人材の確保・育成」関連				
・県内企業に就職した高卒者の離職率	R2 年度	40.2%	R12 年度	38.8%
・ふるさと福島就職情報センター東京窓口における相談件数	R2 年度	3,054 件	毎年 3,800 人以上	
・ふるさと福島就職情報センター東京窓口における就職決定者数	R2 年度	115 人	毎年 150 人以上	
・男女の賃金格差 (男性を 100 とした場合の女性の比率) <全年齢平均>	R2 年度	74.4%	数値は毎年度把握し 分析する (目標値は設定しない)	
◆「誰もが安心して働ける雇用環境の整備」関連				
・福島県中小企業労働相談所の相談件数	R2 年度	236 件	数値は毎年度把握し 分析する (目標値は設定しない)	
・現在の職業や仕事に満足していると回答した県民の割合 (意識調査)	R3 年度	43.4% ※速報値	R12 年度	73.0% 以上